

7月13日(金) E会場(1F 107+108会議室) 【睡眠関連呼吸障害】

演題番号	登録番号	プレゼンテーション番号	筆頭著者 (敬称略)	抄録タイトル
P-174	10098	13-E-1	名尾 朋子	小児睡眠呼吸障害のスクリーニングについて—パルスオキシメーター検査を用いた検討—
P-175	10109	13-E-2	佐藤 朋子	携帯型モニターによる在宅睡眠検査:3夜連続検査による測定精度の検討
P-176	10127	13-E-3	小林 美奈	睡眠時無呼吸スクリーニングにおいて顎下部距離はセファロメトリ指標の代用となりうるか?
P-177	10131	13-E-4	原 浩子	川崎医科大学附属病院における睡眠呼吸障害診療の現況(第一報)
P-178	10144	13-E-5	金子 麻美	当院にて使用している睡眠時無呼吸症候群アンケートの有用性
P-179	10145	13-E-6	今泉 有加	CPAP使用データよりチェーンストークス呼吸を発見した一例
P-180	10159	13-E-7	藤本 実可子	CPAP治療中のOSAS患者のADHD傾向
P-181	10193	13-E-8	古川 智一	イビキ音強度と日中の眠気との関連について
P-182	10120	13-E-9	柳原 万里子	当院の中枢性無呼吸患者35名の患者背景とPSG指標の検討
P-183	10217	13-E-10	新田 美咲	当院における携帯型検査とPSG検査の比較検討
P-184	10234	13-E-11	森實 理恵	小児睡眠時無呼吸症候群に対するパルスオキシメーターの検討
P-185	10237	13-E-12	松尾 明美	当院で初回終夜睡眠ポリグラフィー(PSG)を施行した成人1600名の検討
P-186	10248	13-E-13	浜本 真一	川崎医科大学附属病院における睡眠呼吸障害診療の現況(第二報)
P-187	10278	13-E-14	中村 光晃	体位に依存した音声特徴量の変化に基づく閉塞性睡眠時無呼吸リスク推測手法の実現可能性の検討
P-188	10285	13-E-15	有坂 岳大	閉塞性睡眠時無呼吸に対する口腔内装置の治療前後における自覚的睡眠の変化の検討
P-189	10292	13-E-16	北澤 涼	PAP機器により測定される呼吸イベントの精度と正確度に関する検討
P-190	10318	13-E-17	神山 瑞恵	術前簡易睡眠検査にて中枢性睡眠時無呼吸症候群を診断し、非侵襲的陽圧換気(NPPV)による治療介入により安全に手術を施行できた延髄腫瘍の一例
P-191	10195	13-E-18	井下 綾子	閉塞性睡眠時無呼吸症の治療によっててんかん症状が安定した小児症例の検討
P-192	10000	13-E-19	久田 淳一郎	多系統萎縮症に合併した睡眠時無呼吸症候群の1例
P-193	10006	13-E-20	澤山 泰典	高血圧合併のOSAIにCPAPは頸動脈IMTを改善させる
P-194	10009	13-E-21	細川 敬輔	閉塞性睡眠時無呼吸症候群患者(OSA)における両側鼻腔抵抗とCPAP受容率・継続率の検討
P-195	10011	13-E-22	木澤 哲也	高度肥満症に合併したOSAの肥満外科手術後2年間の治療成績
P-196	10012	13-E-23	松浦 賢太郎	閉塞性睡眠時無呼吸に対する咽頭手術の効果に関する検討
P-197	10020	13-E-24	鈴木 真由美	閉塞性睡眠時無呼吸症候群(OSA)に口腔筋機能トレーニング(トレーニング)を施行した8例
P-198	10025	13-E-25	久松 建一	過眠といびきに対するスリープ・サージャーの効果
P-199	10038	13-E-26	長谷部 大地	当科における多数歯欠損を有する閉塞型睡眠時無呼吸症候群(OSAS)患者の口腔内装置治療症例の検討
P-200	10335	13-E-27	小畑 涼子	アリスNightOneを用いた簡易ポリグラフィーにおける自動解析による無呼吸低呼吸指数とマニュアル解析による無呼吸低呼吸指数の比較検討
P-201	10058	13-E-28	近藤 哲理	3年間の自動型CPAP(aCPAP)治療と圧調整が有効であった混合性SAS(MSA)の一例
P-202	10070	13-E-29	住谷 充弘	Auto CPAPで治療が行われていた肥満性低換気症候群に対してBi-level 型CPAPが奏功した一例
P-203	10085	13-E-30	俵原 敬	循環器内科診療における睡眠時無呼吸症候群(SAS)のスクリーニングと持続陽圧呼吸療法(CPAP)のアドヒアランス改善のための指導
P-204	10089	13-E-31	古畑 升	小児OSAIに顎拡大と下顎前方移動を同時に行う口腔内装置を適応することにより改善し、将来の重症化、発症を予防する可能性を示した例
P-205	10094	13-E-32	坂井 邦彦	閉塞型睡眠時無呼吸に対するauto CPAP導入時の上限圧設定についての検討
P-206	10095	13-E-33	古畑 梓	閉塞性睡眠時無呼吸症候群における口腔内装置の装着により、発症・悪化した有害事象へのボツリヌス療法の有効性
P-207	10106	13-E-34	岡部 慎一	導入後10年間のCPAPの継続状況と中止理由の検討
P-208	10091	13-E-35	佐藤 慎太郎	高齢者の閉塞性睡眠時無呼吸に対する鼻腔手術・咽頭小形成術の同時併施についての検討

7月13日(金) G会場(2F 204会議室)【睡眠関連呼吸障害・睡眠検査】

演題番号	登録番号	プレゼンテーション番号	筆頭著者 (敬称略)	抄録タイトル
P-209	10322	13-G-1	安藤 千景	遠隔モニタリングはCPAP脱落予防として有効か
P-210	10325	13-G-2	近藤 農	閉塞性睡眠時無呼吸に対する咽頭手術法(従来法とSuture technique)による効果の比較
P-211	10328	13-G-3	吉村 力	ベッドパートナーのイビキ音が原因で居眠り運転を起こしたと考えられた症例
P-212	10332	13-G-4	池田 このみ	Laser Assisted Uvuloplasty(LAUP)後の瘢痕狭窄に対する咽頭形成術(CWICK)の応用
P-213	10349	13-G-5	安立 美音	脳腫瘍摘出後の中枢性無呼吸にASVが有効だった一例
P-214	10179	13-G-6	佐藤 紳一	オンマツレスピエゾ(OMP)センサーによる過眠症疑い患者の呼吸イベント記録
P-215	10007	13-G-7	佐藤 雅子	スノーラー自己テストの有用性 —第2報—
P-216	10043	13-G-8	千葉 恵	栄養指導の減量効果に繋がる要因の解析
P-217	10319	13-G-9	井坂 奈央	閉塞性睡眠時無呼吸症患者における鼻科手術の効果についての検討
P-218	10133	13-G-10	森山 宣子	簡易睡眠検査を用いたダウン症児と健常児における睡眠呼吸障害の検討
P-219	10151	13-G-11	荻澤 翔平	上下顎前方移動術(MMA)術前後の気道動態の研究—流体解析における顎移動量の検討について—
P-220	10152	13-G-12	柘植 祥弘	加齢に伴う舌圧の低下がOSAIに与える影響について
P-221	10178	13-G-13	中村 亮太	3D-Anatomical Balance Modelを用いた上下顎前方移動術(MMA)前後の気道評価
P-222	10281	13-G-14	小岩井 宏子	多彩なPSG所見を呈し、CPAP無効、NPPV著効を確認し得た重症肥満を伴う成人キアリII型奇形の一例
P-223	10284	13-G-15	久野 越史	大学ラグビー選手のメディカルチェックにおける睡眠呼吸障害
P-224	10312	13-G-16	神津 悠	CPAPアドヒアランスからみた閉塞性無呼吸症患者のクラスター分類
P-225	10161	13-G-17	柿田 康一	当院における終夜睡眠ポリグラフィ(PSG)検査時の患者対応についての検討
P-226	10069	13-G-18	笹生 明也乃	離島圏における遠隔モニタリングシステムを用いた現地CPAP診療フォローの試み
P-227	10029	13-G-19	山口 成良	Nap 睡眠ポリグラフィによる睡眠障害の補助診断
P-228	10034	13-G-20	本間 美香	睡眠検査自動解析システムを用いた終夜睡眠ポリグラフィ解析についての検討
P-229	10047	13-G-21	船山 欣弘	PSG検査との比較による当院の簡易検査解析法の検討
P-230	10113	13-G-22	河合 晴世	外傷性顔面神経麻痺の原因となった睡眠時随伴症のPSG検査
P-231	10196	13-G-23	松田 枝里子	両側反回神経麻痺に対して声門開大術を施行した症例の睡眠ポリグラフ検査所見
P-232	10150	13-G-24	中山 奈保子	睡眠ポリグラフ検査における新たな解析手法の検討 ~自動解析システムの活用~
P-233	10121	13-G-25	松田 美夏	反復睡眠潜時検査(MSLT)による過眠の適正評価に要する入院日数(第2報)
P-234	10213	13-G-26	下川 絢子	0.2mm薄型圧力センサシートによる生体信号の非接触式検出:新規考案
P-235	10062	13-G-27	大倉 睦美	終夜睡眠ポリグラフ検査を実施した健康若年成人におけるApnea-Hypopnea index
P-236	10244	13-G-28	井口 由加里	3夜連続PSGにおける睡眠パラメーターの変化と第1夜効果に関する報告
P-237	10140	13-G-29	石山 義浩	REM期優位OSAS患者におけるCPAP導入後半年間のアドヒアランス検討
P-238	10251	13-G-30	林 礼行	関節リウマチ治療強化前後における睡眠動態の変化について
P-239	10022	13-G-31	山本 浩彰	睡眠検査自動解析システム「ソムノライザーG3」の使用経験
P-240	10262	13-G-32	岩本 邦弘	精神疾患を対象とした新規睡眠評価機器(Zmachine)のPSGを用いた妥当性検証
P-241	10315	13-G-33	石丸 理絵	当院におけるPSG精度管理調査報告と精度向上のための試み
P-242	10204	13-G-34	沢田 佐織	睡眠障害と抑うつ状態の数値的検討 光トポグラフィー検査結果から
P-243	10218	13-G-35	坂口 優美	閉塞性睡眠時無呼吸症候群の治療経過観察中に過眠症状を呈した症例について

7月13日(金) H会場(2F 206会議室)【その他の睡眠障害】

演題番号	登録番号	プレゼンテーション番号	筆頭著者 (敬称略)	抄録タイトル
P-244	10016	13-H-1	碓氷 章	平日睡眠時間・NPSG入眠潜時とMSLT過眠症診断との関係
P-245	10101	13-H-2	野村 敦彦	医学部学生教育の臨床実習(BSL)における反復睡眠潜時検査(MSLT)時入眠時レム睡眠期(SOREMP)の観察について(第2報)
P-246	10175	13-H-3	赤堀 真富果	当院における過眠症診療の現状分析
P-247	10219	13-H-4	車井 祐一	食事摂取中に耐えがたい眠気が出現した症例
P-248	10272	13-H-5	松井 健太郎	睡眠不足症候群患者の睡眠ポリグラフ検査(PSG)における特性
P-249	10302	13-H-6	木村 真也	24時間PSGを用いた特発性過眠(idiopathic hypersomnia:IHS)の長時間睡眠評価
P-250	10313	13-H-7	朝山 健太郎	過眠を主訴とする受診者における注意欠陥障害/自閉症スペクトラム障害の有病率
P-251	10354	13-H-8	中島 亨	過眠症状における“睡眠への親和性”の診断的意義
P-252	10351	13-H-9	今西 彩	過眠症状を訴えて検査入院した症例の比較検討—中枢性過眠症と発達障害の合併—第二報
P-253	10202	13-H-10	稲田 健	診療報酬データを用いた睡眠薬の処方実態と継続期間に関する分析
P-254	10041	13-H-11	佐野 秀樹	導入方法別にみたスボレキサンによる不眠症治療の経過-使用成績調査から-
P-255	10119	13-H-12	淡野 桜子	スボレキサン販売開始後3年間の大学病院における処方動向
P-256	10226	13-H-13	山本 浩彰	ベンゾジアゼピン系受容体作動睡眠薬の減量介入に関する服薬者側因子の探索的検討
P-257	10100	13-H-14	宮田 季美恵	Decreased objective sleep quality in elderly individuals with cataract: cross-sectional analysis in the HEIJO-KYO cohort
P-258	10055	13-H-15	巽 志伸	Prediction of morningness-eveningness preference using two-night actigraphy-based sleep-mid time: findings from the HEIJO-KYO cohort
P-259	10057	13-H-16	廣瀬 真里奈	非24時間睡眠・覚醒リズム障害の治療経過:睡眠外来における連続24症例の検討
P-260	10273	13-H-17	森下 寛史	Fontan手術後に概日リズム睡眠・覚醒障害を生じ、ラメルテオン投与にて改善した一例
P-261	10128	13-H-18	岩下 正幸	原発性不眠症と併存不眠症におけるCBT-Iの有効性の比較検討
P-262	10296	13-H-19	安田 麻美	睡眠中の発作が見逃されていた前頭葉てんかんの1例
P-263	10036	13-H-20	有馬 菜千枝	小児睡眠時随伴症候群に対する漢方治療の試み
P-264	10050	13-H-21	天谷 美里	睡眠時無呼吸症候群および周期性四肢運動障害を合併した重症反復性孤発性睡眠麻痺の一例
P-265	10075	13-H-22	角 幸頼	REM睡眠行動障害患者の症状転帰の予測:症状頻度の重要性
P-266	10052	13-H-23	加藤 久美	睡眠センター小児科における発達障害児の診療
P-267	10114	13-H-24	井上 和美	レストレスレッグス症候群の症状評価におけるCambridge-Hopkins質問票13日本語版(CH-RLSq13)の有用性について
P-268	10198	13-H-25	庄子 泰代	レム睡眠中にみられる突発的な運動症状についての検討
P-269	10212	13-H-26	藤田 雅彦	pramipexole投与で改善したRestless Genital Syndrome (RGS)の女性5症例
P-270	10307	13-H-27	元村 英史	寝ぼけと物忘れを主訴として来院した睡眠関連てんかんの1例
P-271	10216	13-H-28	小野 義明	RLS mimicsとの鑑別に下肢不動検査(SIT)が有用であった1例
P-272	10136	13-H-29	大浦 杏樹	CPAP治療での周期性四肢運動による効果障害への円皮鍼の治療効果判定について
P-273	10282	13-H-30	長尾 ゆり	少量L-ドパ療法が著効した小児“ムズムズ眼症”の1例
P-274	10214	13-H-31	Takuya Yoshiike	Fluctuation of time perception correlates with antidepressant response to sleep deprivation in bipolar disorder
P-275	10303	13-H-32	小西 倫之	起立性調節障害と診断されていた不登校中高生に対しアリピプラゾールと住宅用携帯ブルーライト照明器具の併用療法は有効か
P-276	10321	13-H-33	大道 智恵	シート型体振動計(眠りSCAN)を用いて修正型電気けいれん療法前後の活動性評価を行ったうつ病の1例
P-277	10261	13-H-34	吉沢 和久	生体腎移植術後とナルコレプシータイプ1の加療中に幻覚妄想状態を呈した1例
P-278	10004	13-H-35	土生川 光成	うつ病治療の2年間の前向き研究:睡眠薬長期投与の頻度とそれに関連する要因

7月13日(金) I会場(2F 207会議室)【睡眠科学】

演題番号	登録番号	プレゼンテーション番号	筆頭著者 (敬称略)	抄録タイトル
P-279	10097	13-I-1	梅本 丈二	多系統萎縮症患者の睡眠障害の特徴
P-280	10280	13-I-2	兒玉 光生	パーキンソン関連疾患へのレボドパ静注薬持続投与によるせん妄に関する時間薬理学的な検討
P-281	10030	13-I-3	長尾 柚香	ヒトの睡眠サイクルの定量的解析
P-282	10208	13-I-4	川崎 優	女性アスリートにおける主観的睡眠の質の低下に関連する因子の検討
P-283	10107	13-I-5	山内 武巳	二酸化炭素が低酸素環境下の睡眠に与える影響
P-284	10117	13-I-6	水野 一枝	シーツの違いが低温環境での入眠過程に及ぼす影響
P-285	10160	13-I-7	松本 真希	夜間就寝前光環境に適した光学特性の検討ーLED照明に着目した分光分布による比較ーその2
P-286	10173	13-I-8	和田 侑奈	健康成人の連続睡眠計測における寝具印象と睡眠感との関係性の検討ー2ー
P-287	10338	13-I-9	松本 すみ礼	勤労世代の睡眠計測データを用いた睡眠効率に影響する要因の解明
P-288	10220	13-I-10	大平 雅子	クーリングダウンの実施が睡眠の質や翌日の疲労感に及ぼす影響
P-289	10228	13-I-11	五十棲 計	短時間仮眠前の香り呈示が仮眠の質に及ぼす影響
P-290	10347	13-I-12	高原 円	純音を用いた睡眠徐波の誘導に関する研究
P-291	10015	13-I-13	高橋 綾	ドライアイ患者の睡眠障害と就寝中の開瞼
P-292	10233	13-I-14	樋口 重和	自然の光環境でのキャンプ生活が子どもの概日リズムに及ぼす影響
P-293	10316	13-I-15	柴田 真志	血液透析時間帯が睡眠覚醒周期とその周期性の強さおよび客観的睡眠指標に及ぼす影響
P-294	10203	13-I-16	柳原 健一	終夜ポリグラフ検査時に喉頭内視鏡と多点気道内圧測定を併用し睡眠関連呼吸障害の診断に至った2症例
P-295	10265	13-I-17	清水 芳樹	ポストポリオ症候群と同時発症したREM睡眠行動障害の一例
P-296	10279	13-I-18	榎本 みのり	クロノタイプ別の睡眠負債耐性の違い
P-297	10042	13-I-19	浅井 有子	スポレキサント使用成績調査 結果報告
P-298	10215	13-I-20	後藤 基温	医科・歯科訪問診療下でのSAS合併率の検討
P-299	10040	13-I-21	平尾 香織	睡眠改善素材「清酒酵母」摂取による疲労感改善作用
P-300	10141	13-I-22	市場 智久	日中の眼周囲温熱刺激の遠隔部位皮膚温と自律神経活動に及ぼす影響
P-301	10300	13-I-23	上野 太郎	モバイル医療の開発をサポートする臨床開発システムの提案
P-302	10205	13-I-24	張 暁春	女子看護大学生臨地実習の睡眠実態:睡眠日誌を用いて
P-303	10180	13-I-25	福井 文子	良性発作性頭位めまい症の特異的な眼球運動をPSGにて記録した症例
P-304	10287	13-I-26	角田 浩	夜間睡眠時無呼吸群における尿中L-FABPの検討
P-305	10130	13-I-27	洪 啓榮	Sleep analysis of orexin and MCH neurons double ablated mice
P-306	10256	13-I-28	関口 雄祐	飼育下バンドウイルカにおける出生直後から4歳齢までの睡眠行動の発達
P-307	10104	13-I-29	Qu Wei-Min	Lateral septum GABAergic neurons regulate active-period sleep and stress-induced insomnia
P-308	10231	13-I-30	佐藤 幾太郎	ラット位相前進モデルにおける睡眠に対するCyclo(L-Leu-L-Pro)の経口投与の影響
P-309	10170	13-I-31	大久保 剛	DHA結合型ホスファチジルコリンが概日活動リズムに及ぼす影響
P-310	10247	13-I-32	中川 寛之	D型アミノ酸によるショウジョウバエの睡眠制御
P-311	10320	13-I-33	小山 純正	延髄における徐波睡眠調節機構について
P-312	10182	13-I-34	夏堀 晃世	睡眠覚醒に伴う大脳皮質の細胞内ATP動態の解明

7月13日(金) J会場(2F 201+202会議室)【睡眠社会学・その他】

演題番号	登録番号	プレゼンテーション番号	筆頭著者 (敬称略)	抄録タイトル
P-313	10051	13-J-1	門間 貴史	学生アスリートにおける睡眠障害のリスク要因
P-314	10147	13-J-2	松本 直哉	持続的陽圧換気療法(Continuous positive airway pressure: CPAP)治療患者における遠隔診療実態調査
P-315	10157	13-J-3	佐々木 浩子	若年者における睡眠習慣と不眠状況
P-316	10181	13-J-4	鈴木 正泰	睡眠時間と睡眠に関連する問題の季節変化 -一般住民を対象とした前向き全国調査-
P-317	10207	13-J-5	池田 大樹	勤務日と休日の睡眠時間の差と勤務間インターバルの関連性:横断web調査による検討
P-318	10186	13-J-6	鷹見 将規	ISIとAISの比較 NinJa Sleep study
P-319	10165	13-J-7	阪本 理夏	日本人2型糖尿病患者の睡眠の質と血糖コントロールとの関連性の検討
P-320	10189	13-J-8	松尾 遼太郎	睡眠呼吸障害と若年時からのBMI変化に及ぼす飲酒習慣の影響について
P-321	10334	13-J-9	犬丸 淑樹	中学生の電子機器使用、通塾、部活動と睡眠
P-322	10337	13-J-10	近藤 祐菜	朝型推奨リーフレット2017小学生版と中学生版を用いた中学生対象介入授業研究
P-323	10241	13-J-11	神川 康子	枕が児童の睡眠感および日中のパフォーマンスに及ぼす影響
P-324	10191	13-J-12	竹内 日登美	大学生における日常のストレスとその時間帯、睡眠の関係
P-325	10221	13-J-13	清水 悦子	育児期の母親の昼寝 -疲労・抑うつ気分改善の有効性-
P-326	10017	13-J-14	碓氷 章	青色光遮断眼鏡の夜間睡眠・午睡への影響
P-327	10079	13-J-15	小林 江里	高齢者睡眠時無呼吸症候群(SAS)患者に対する持続陽圧呼吸(CPAP)治療継続率についての検討
P-328	10288	13-J-16	橋爪 祐二	大学生の睡眠時間と児童期・思春期の睡眠障害の現状
P-329	10239	13-J-17	VON FINGERHUT GEORG	Relationship between Alcohol Drinking habit and Quality of Sleep in Community- Dwelling Elderly in Japan
P-330	10289	13-J-18	王 曉辰	The relationship between Smoking, Depression and Sleep Efficiency in the elderly in Japan
P-331	10092	13-J-19	岩佐 有華	原発事故により長期に避難生活を送る壮年期男性の客観的睡眠と唾液ストレスバイオマーカーの関連
P-332	10032	13-J-20	岩垂 喜貴	東日本大震災被災地(石巻市)と非被災地(市川市)の 児童生徒のトラウマ反応・睡眠衛生に関する調査
P-333	10168	13-J-21	佐藤 一道	NPO法人日本睡眠歯科学会口腔内装置診療ガイドライン第2期ワーキンググループの作業報告と考察
P-334	10223	13-J-22	真田 昌輝	若年者における1週間の睡眠の変動
P-335	10149	13-J-23	廣瀬 一浩	妊産婦に対する妊娠中の睡眠指導の有用性に関する研究
P-336	10044	13-J-24	尾崎 章子	在宅患者における睡眠薬の関連が推察される有害事象の検討
P-337	10086	13-J-25	井上 福美	睡眠科看護師によるCPAP療養支援の実態
P-338	10298	13-J-26	坂戸 美静	交代制勤務に従事する看護師の睡眠負債の現状と健康関連QOLとの関連性
P-339	10053	13-J-27	岩本 淳子	Decreased daytime light intensity at non-window hospital beds compared with light exposure in non-hospitalized elderly individuals
P-340	10138	13-J-28	棚橋 徳成	心療内科外来患者の睡眠障害度の変化
P-341	10176	13-J-29	久瀬 真奈美	睡眠クリニックにおける睡眠眼科外来の試み
P-342	10301	13-J-30	黒須 結唯	旭川医科大学「睡眠クリニック」における診療実績-開設後13年間の解析
P-343	10166	13-J-31	宮地 律子	loTCPAP 4年目の現状
P-344	10019	13-J-32	松本 明美	看護師の仕事に対する意識と睡眠との関係-仕事を継続する要因となる睡眠状態-